

ちょっと待って・・・

黒浜西中宣言 5カ条は

携帯電話・スマートフォンを
持つための宣言ではありません。

携帯電話・スマートフォンを手にするこ
とは、同時に

気遣いやトラブル、時間の浪費、依存
などのリスクも、手にします。

だからこそ

- ① ^{てのひら} 掌 ^{とら} の中で光る機械に囚われない。
- ② 誘惑に負けない、自分の心を強く
コントロールする。
- ③ 家庭学習を含め、「学び」の妨げにし
ない。



生徒と保護者が「持つこと、使うこと」に
一緒に向き合い、考え、決める

^{かじこ} 上手に、賢く、安全に使うための
生徒の手による 5カ条の宣言 です。



古今、科学技術の発展でもたらされたものは、使う人
の在り方、心しだいで利器にも愚物にもなります。



蓮田市立黒浜西中学校
保護者 様

蓮田市立黒浜西中学校
校長 古関 正広

厳冬の候、保護者の皆様には御健勝のことと存じます。

また、日頃から本校の教育活動に御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、今春、全生徒と保護者の方を対象に、携帯・スマホの状況を調査し、広報誌99号でお知らせしたところでした。その後、市PTA連合会においても、今年度、この携帯・スマホの状況については憂慮できない状況にあるということで、今年度の取組となりました。本校においては、さらに取り組みを進め、蓮田松韻高等学校の安全利用ルールをもとに、本校生徒会が中心となり『黒浜西中宣言』として宣言するに至りました。この宣言は、生徒に携帯・スマホを持たせるための宣言ではありません。携帯・スマホを持つことで、子供達の多くの貴重な時間がその使用に費やされるのは事実です。所持する背景にはいろいろな事情等があると思いますが、使用時間や使用の実態等について預けっぱなしでは困ります。今後、子供達が受けるであろうリスクについて、御家庭で十分話し合い向き合ってください。既に、お子さんとルールが作られている御家庭もあります。

是非とも、各御家庭に掲示していただき、話し合いの一助としてください。

【情報提供です。】検索したページをそのまま紹介します。

『友達の間でLINEをしており、その中で「ウザイ」や「死ね」などの過激な言葉を使用した場合に「Fili」に通知され親もどんな会話が行われているかを把握できる仕組み。

子どもにスマートフォンなどの端末を与えLINEをさせているけど、どんな会話をしているかわからない。社会問題となっており「LINEいじめ」という言葉が出てくるほど急増している現状から、「ウチの子も仲間はずれにされていないか？」など不安を抱いている家庭も多く、その声に答えてくれる最強アプリであることは間違いない。

対応するSNSはFacebookとTwitterのほか、今回、Androidアプリの提供により、LINE、カカオトークなどのコミュニケーションアプリにも対応した。プライバシーにも配慮しており、脅威の温床となるFacebookやTwitterのダイレクトメッセージも分析対象に含まれるが、親から会話の閲覧はできず、Filiで危険と判断した場合のみ、危険性の高い単語を含む会話があったことを通知する。

アプリの主な機能として、Filiが取得したデータの履歴を表示する「取得データ履歴表示」、分析後に出力されるアラートを確認できる「アラート検索」、SNSで子供がつながりを持つユーザーを確認できる「つながり分析」、子供がSNSで設定しているプロフィールを一覧で確認できる「プロフィール分析」、収集したデータをグラフ化する「アクティビティ分析」がある。現在は先述の通りAndroidフォンにしか対応していないが、今後アップルアプリとして提供してくれることに大いに期待しよう。ただし、現在もブラウザ上（インターネット上）では対応しているので、iphoneユーザーでも使うことは可能だ。

なお、LINEなどのコミュニケーションアプリに関しては、プッシュ通知などアプリからAndroid OSに渡されたテキストのみ取得できる。送信側のテキストは分析対象に含まれない。今後は、コミュニケーションアプリ、ゲームアプリに対する追加機能、個人情報漏えい検知機能、課金に関する検知機能を予定しているそうである。』

いかがでしょうか。詳細は、<https://www.fili.net/> で検索をお願いします。